

2020年10月期 期末決算説明資料

株式会社ソフトウェア・サービス

取締役社長

大谷 明広

取締役経営管理部長

伊藤 純一郎

留意事項

このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社ホームページ『IR情報/IR資料室：決算説明資料等』に掲載します。

URL <https://www.softs.co.jp/ir/financial/setumei.html>

このプレゼンテーション資料には、2021年1月6日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。国内外の経済環境・競合状況の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予測と大幅に異なる場合があります。

なお、本資料につきましては、当社単体の数値を使用しております。

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

アジェンダ

1. 会社紹介
2. 業界動向
3. 52期(2020年10月期)の状況
4. 今後の戦略
5. 53期(2021年10月期)の業績見通し
6. 質疑応答



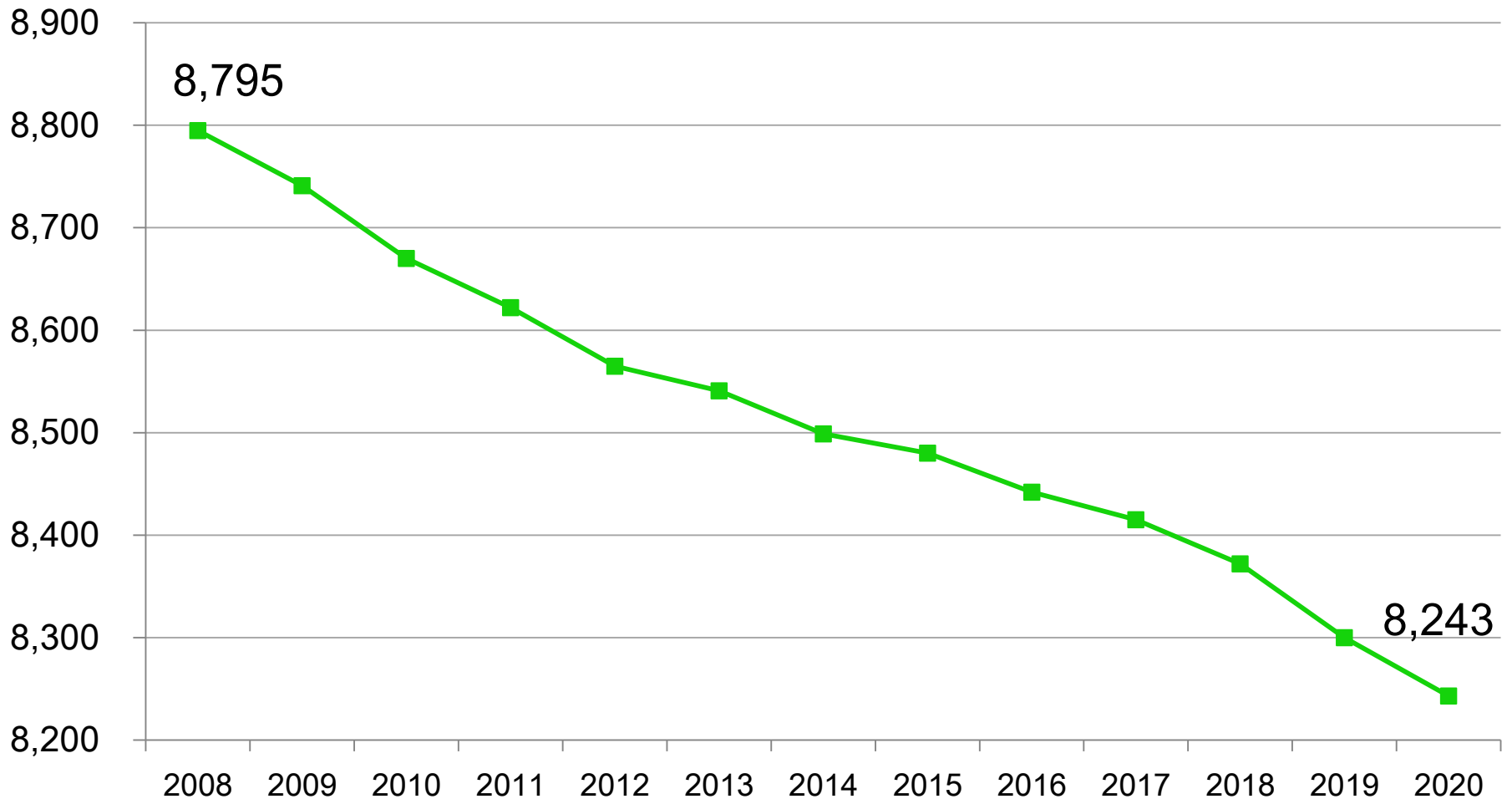
1. 会社紹介

会社概要

- 社名 株式会社ソフトウェア・サービス
- 所在地 本店：大阪市淀川区西宮原2-6-1
- 設立 1969年4月
- 従業員 1,439名（2020年10月31日現在）
- 資本金 847百万円（ジャスダック上場・2004年2月20日）
- 事業内容 医療情報システム（専門特化）の開発・販売・導入・保守
- ユーザー 709ユーザー <うち電子カルテユーザー：667>（2020.10現在）
- 企業ポリシー ①専門特化
②自主独立
③創造価値
⇒この3原則により「医療」「システム」の膨大なノウハウを蓄積し、「高品質・高機能」「適正価格」「顧客満足度向上」を実現

2. 業界動向

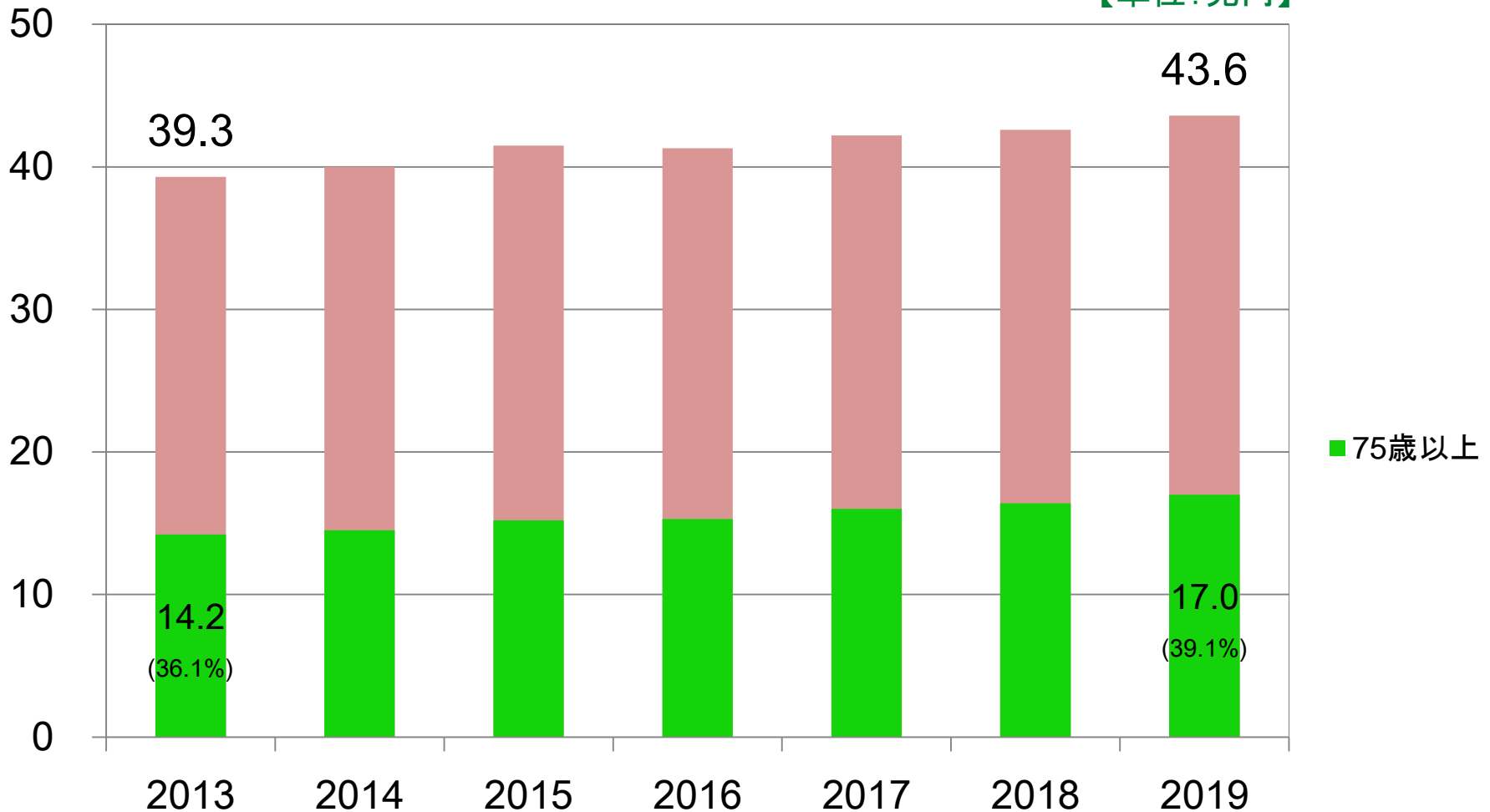
病院施設数の推移



(厚生労働省 医療施設動態調査:2008年9月~2020年9月) 7

概算医療費（速報値）の推移

【単位：兆円】



(厚生労働省 概算医療費データベース:2013年～2019年) 8

医療を取り巻く環境

- 高齢化がピークを迎える2040年に向けて
 - 地域医療構想の実現には、重点支援区域を設けて国としてその実現を支援。
 - 医療費の膨張を抑制するため、後期高齢者への窓口2割負担を決定。
 - 2021年4月よりオンライン資格確認⇒受注順調。
⇒マイナンバーカードを健康保険証として利用できる。
 - 投資ファンド等の動きが活発。
⇒施設不動産を買い取る等して、資金繰り・経営を支援。

デジタル庁の創設

新型コロナウイルス感染症拡大により浮き彫りとなったデジタル化への課題



デジタル庁

国と自治体のシステムを統一

マイナンバーカードの普及促進

医療や教育分野におけるIT活用の規制緩和

行政手続きのオンライン化

医療機関においても電子化が前提となり、医療情報システムの更なる普及が見込まれる

(内閣官房資料より一部引用)

業界状況

■ 電子カルテの普及状況

- ・電子カルテの導入数は、3,705病院。
普及率は45%。当社シェアは20%。
⇒コロナ禍であっても需要堅調。
⇒地域包括ケアシステム(二次医療圏)において、
住み慣れた地域で、住まい・医療・介護・予防・生
活支援を一体的に提供するためには、情報共有が
最重要。 病院経営にどれだけ貢献できるか。

(数値は「月刊新医療 医療機器システム白書2021」より)

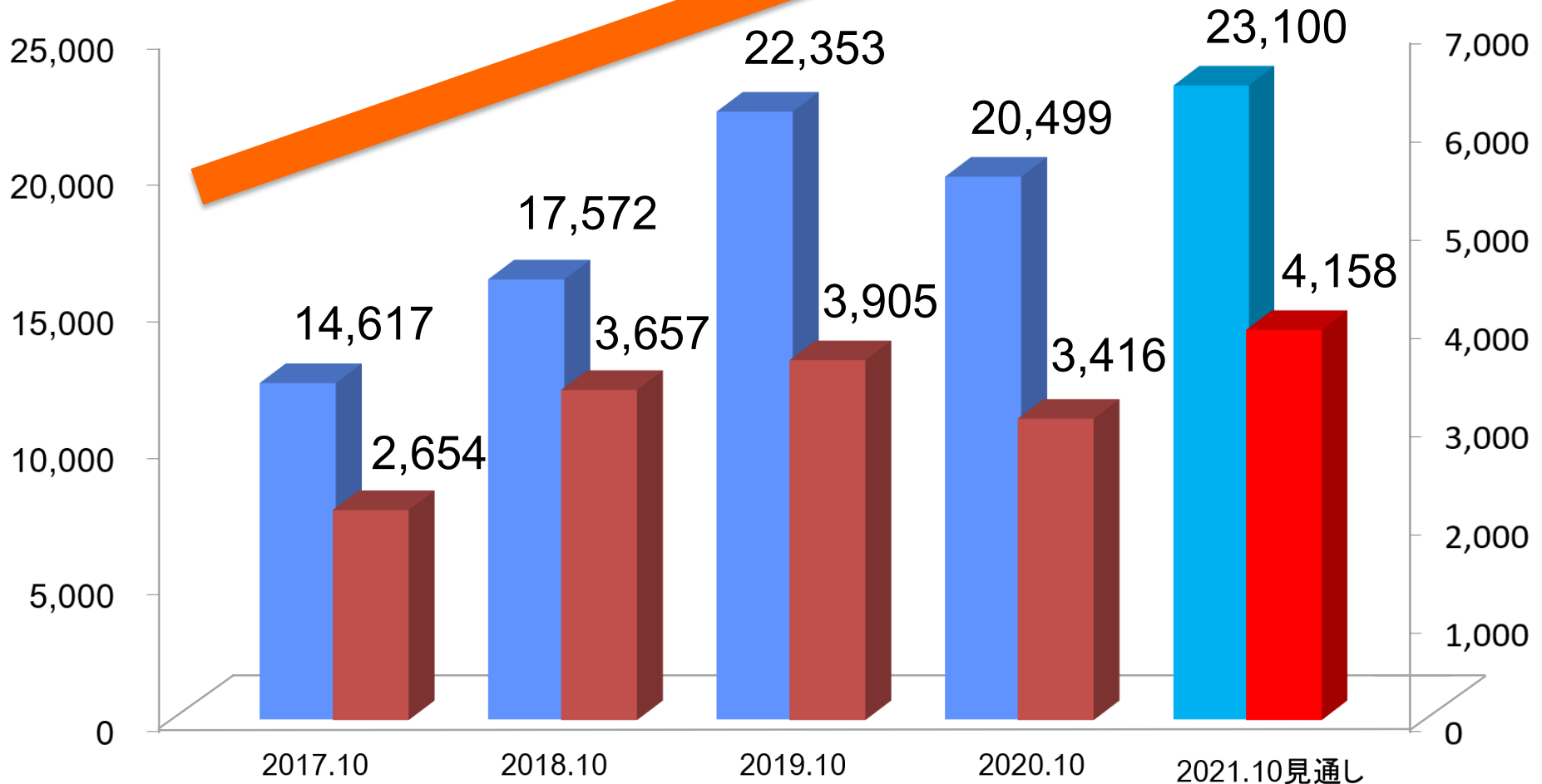
3. 52期(2020年10月期)の状況

事業年度の売上高・経常利益の推移

■ 売上高
■ 経常利益

53期見通し

【単位：百万円】

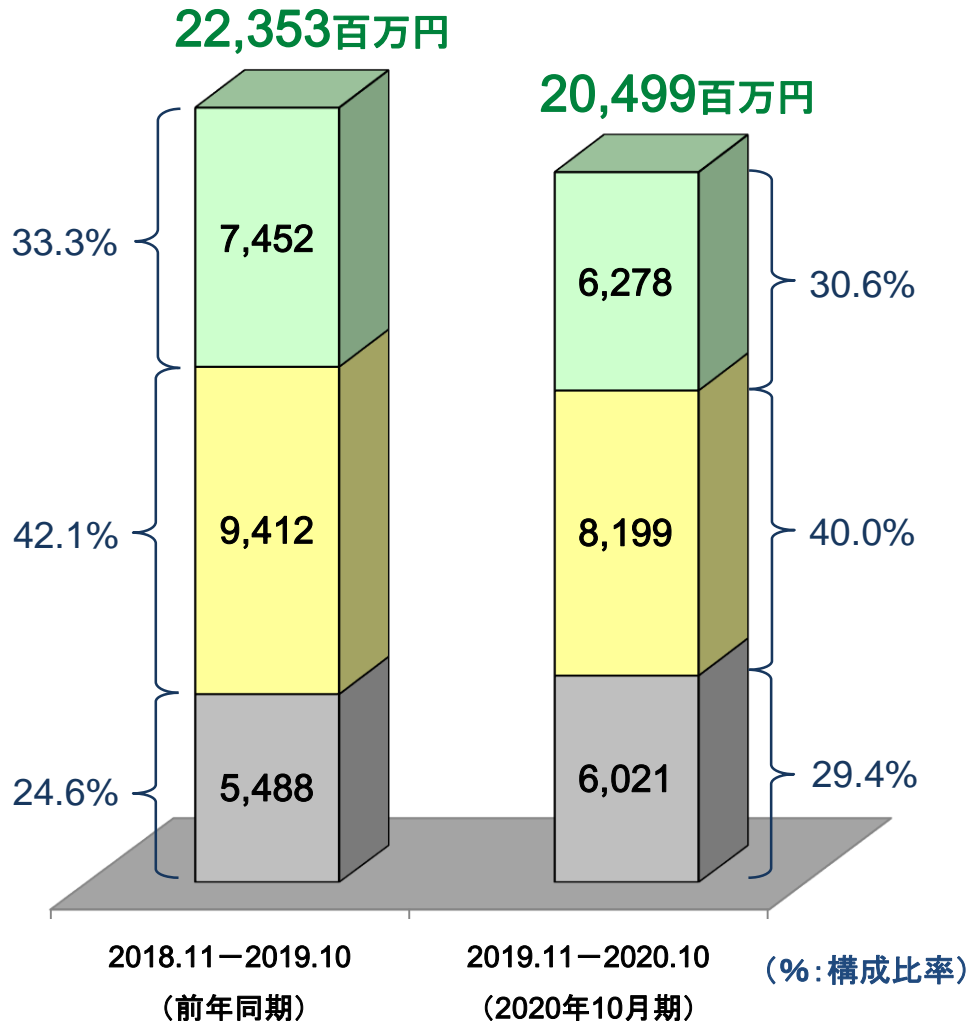


業績の概要（前年同期比較）

【単位：百万円】

	2018.11-2019.10 (前年同期)		2019.11-2020.10 (2020年10月期)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	22,353	100.0%	20,499	100.0%	▲ 8.3%
売上総利益	5,803	26.0%	5,150	25.1%	▲ 11.3%
営業利益	3,868	17.3%	3,363	16.4%	▲ 13.1%
経常利益	3,905	17.5%	3,416	16.7%	▲ 12.5%
当期純利益	2,702	12.1%	2,355	11.5%	▲ 12.9%

売上高構成比(前年同期比較)



【総売上高】

1,853百万円 減 (▲ 8.3%)

ソフトウェア売上高

1,173百万円 減 (▲ 15.7%)

ハードウェア売上高

1,212百万円 減 (▲ 12.9%)

保守売上高

532百万円 増 (+ 9.7%)

注: ()内は増減率

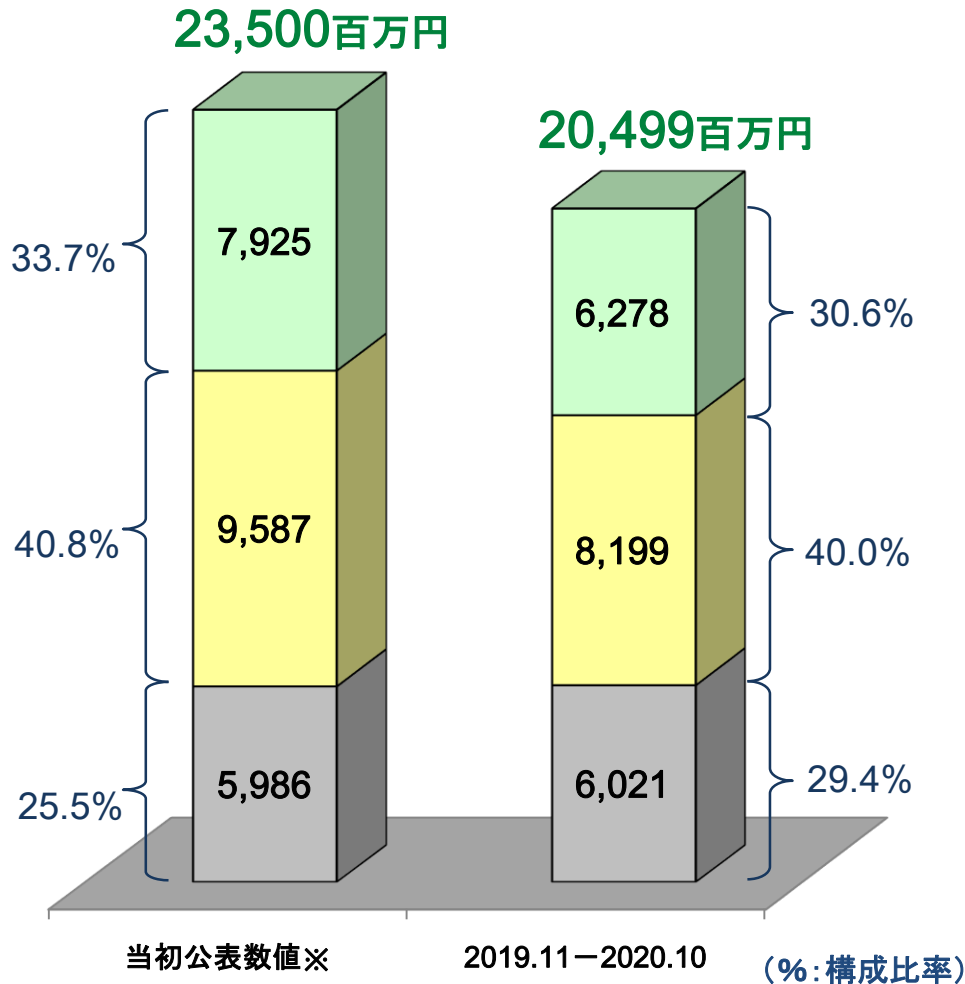
業績の概要(公表数値比較)

【単位:百万円】

	当初公表数値(※)		2019.11-2020.10 (2020年10月期)		増減率
	金額	構成比	金額	構成比	
売上高	23,500	100.0%	20,499	100.0%	▲12.8%
売上総利益	6,353	27.0%	5,150	25.1%	▲18.9%
営業利益	4,238	18.0%	3,363	16.4%	▲20.6%
経常利益	4,300	18.3%	3,416	16.7%	▲20.5%
当期純利益	2,984	12.7%	2,355	11.5%	▲21.1%

※ 2019年12月6日公表

売上高構成比(公表数値比較)



【総売上高】

3,000百万円減 (▲12.8%)

ソフトウェア売上高

1,646百万円減 (▲20.8%)

ハードウェア売上高

1,387百万円減 (▲14.5%)

保守売上高

34百万円増 (+0.6%)

注:()内は増減率

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダリング	e-カルテ
1	11月	へつぎ病院※①	大分	188	●	●
2	11月	東苗穂病院	北海道	161	導入済	●
3	11月	日南市立中部病院(公的)※①	宮崎	88	●	●
4	12月	盛岡市立病院(公的)※①	岩手	268	●	●
5	12月	千葉県立佐原病院(公的)※①	千葉	241	●	●
6	12月	仙台南病院(JCHO)	宮城	199	●	●
7	12月	美原記念病院※①	群馬	189	●	●
8	12月	二本松病院(JCHO)	福島	160	●	●
9	12月	東京城東病院(JCHO)	東京	117	●	●
10	12月	武蔵台病院	埼玉	99	●	●
11	12月	石和共立病院※①	山梨	99	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダリング	e-カルテ
12	12月	行田中央総合病院	埼玉	160	●	●
13	1月	済生会松阪総合病院(済生会)	三重	430	●	●
14	1月	市立横手病院(公的)※①	秋田	229	●	●
15	2月	一宮市立市民病院(公的)	愛知	594	●	●
16	2月	静岡徳洲会病院(徳洲会グループ)※①	静岡	499	●	●
17	2月	沖縄県立南部医療センター・こども医療センター(公的)	沖縄	434	●	●
18	2月	小山田記念温泉病院※①	三重	377	●	●
19	2月	千葉病院(JCHO)	千葉	199	●	●
20	2月	非公開	静岡	181	導入済	●
21	2月	神戸海星病院※①	兵庫	176	●	●
22	2月	一宮市立木曾川市民病院(公的)	愛知	138	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダーリング	e-カルテ
23	2月	あきしま相互病院	東京	110	●	●
24	3月	北大阪ほうせんか病院	大阪	280	●	●
25	3月	八潮中央総合病院※②	埼玉	250	●	●
26	3月	可児とうのう病院(JCHO)	岐阜	250	●	●
27	3月	松本市立病院(公的)※①	長野	199	●	●
28	3月	久留米総合病院(JCHO)	福岡	175	●	●
29	3月	北大阪病院	大阪	77	●	●
30	4月	筑波記念病院	茨城	487	●	●
31	4月	セコメディック病院※①	千葉	292	●	●
32	4月	うつのみや病院(JCHO)	栃木	199	●	●
33	4月	湯布院病院(JCHO)	大分	199	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働
 ※② 医事会計のみ先行導入済

上期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダーリング	e-カルテ
34	4月	天草中央総合病院(JCHO)	熊本	155	●	●
35	4月	旭ヶ丘病院(伯鳳会グループ)	埼玉	142	●	●
36	4月	明石リハビリテーション病院(伯鳳会グループ)※①	兵庫	103	●	●
37	4月	同志社山手病院	京都	50	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

下期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダーリング	e-カルテ
38	5月	非公開	大阪	120	●	●
39	6月	福岡和白病院(カマチグループ)※①	福岡	369	●	●
40	6月	諫早総合病院(JCHO)※①	長崎	323	●	●
41	6月	有馬温泉病院	兵庫	304	●	●
42	6月	土庫病院※①	奈良	199	●	●
43	6月	葵会仙台病院	宮城	125	●	●
44	6月	広島中央リハビリテーション病院(生和会グループ)	広島	110	●	●
45	6月	藤井病院	石川	105	●	●
46	7月	東京脊椎クリニック	東京	19	●	●
47	7月	日野クリニック	大阪	-	●	●
48	8月	九州鉄道記念病院	福岡	236	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

下期稼働病院

No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダーリング	e-カルテ
49	8月	日野病院	大阪	199	●	●
50	8月	春江病院	福井	137	●	●
51	8月	ならまちリハビリテーション病院(生和会グループ)	奈良	108	●	●
52	8月	聖マリア病院※①	長崎	99	●	●
53	8月	恵寿金沢病院※①	石川	89	●	●
54	8月	角谷整形外科病院	和歌山	70	●	●
55	8月	角谷リハビリテーション病院	和歌山	60	●	●
56	8月	新王子病院	福岡	41	●	●
57	9月	照葉の里箕面病院	大阪	199	●	●
58	10月	大阪暁明館病院(伯鳳会グループ)※①	大阪	462	●	●
59	10月	東所沢病院	埼玉	251	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

下期稼働病院

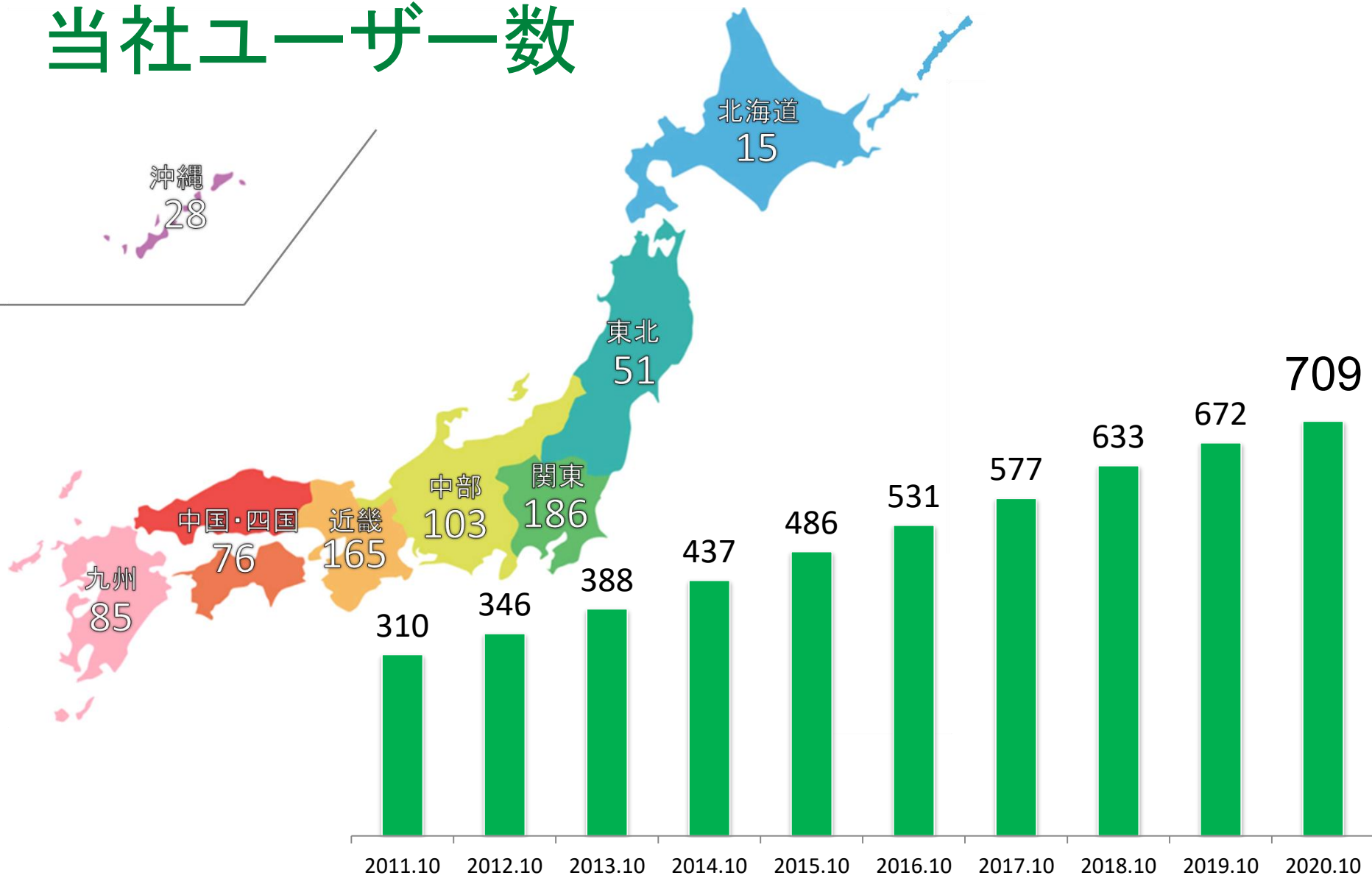
No	稼働月	病院名	所在地	病床数	オーダリング	e-カルテ
60	10月	非公開	栃木	240	医事会計のみ	—
61	10月	博愛病院	鳥取	199	●	●
62	10月	上伊那生協病院※①	長野	164	●	●
63	10月	北九州市立門司病院(公的)	福岡	155	●	●

※① 弊社旧システムからのリプレイス稼働

<グループ病院の累計数> 2020年10月末現在

徳洲会グループ:	65病院(全 71病院)
カマチグループ:	24病院(全 25病院)
国立病院機構(NHO):	17病院(全140病院)
地域医療機能推進機構(JCHO):	16病院(全 57病院)
恩賜財団済生会(済生会):	9病院(全 83病院)
国家公務員共済組合連合会(KKR):	9病院(全 33病院)
伯鳳会グループ:	9病院(全 10病院)
生和会グループ:	8病院(全 15病院)

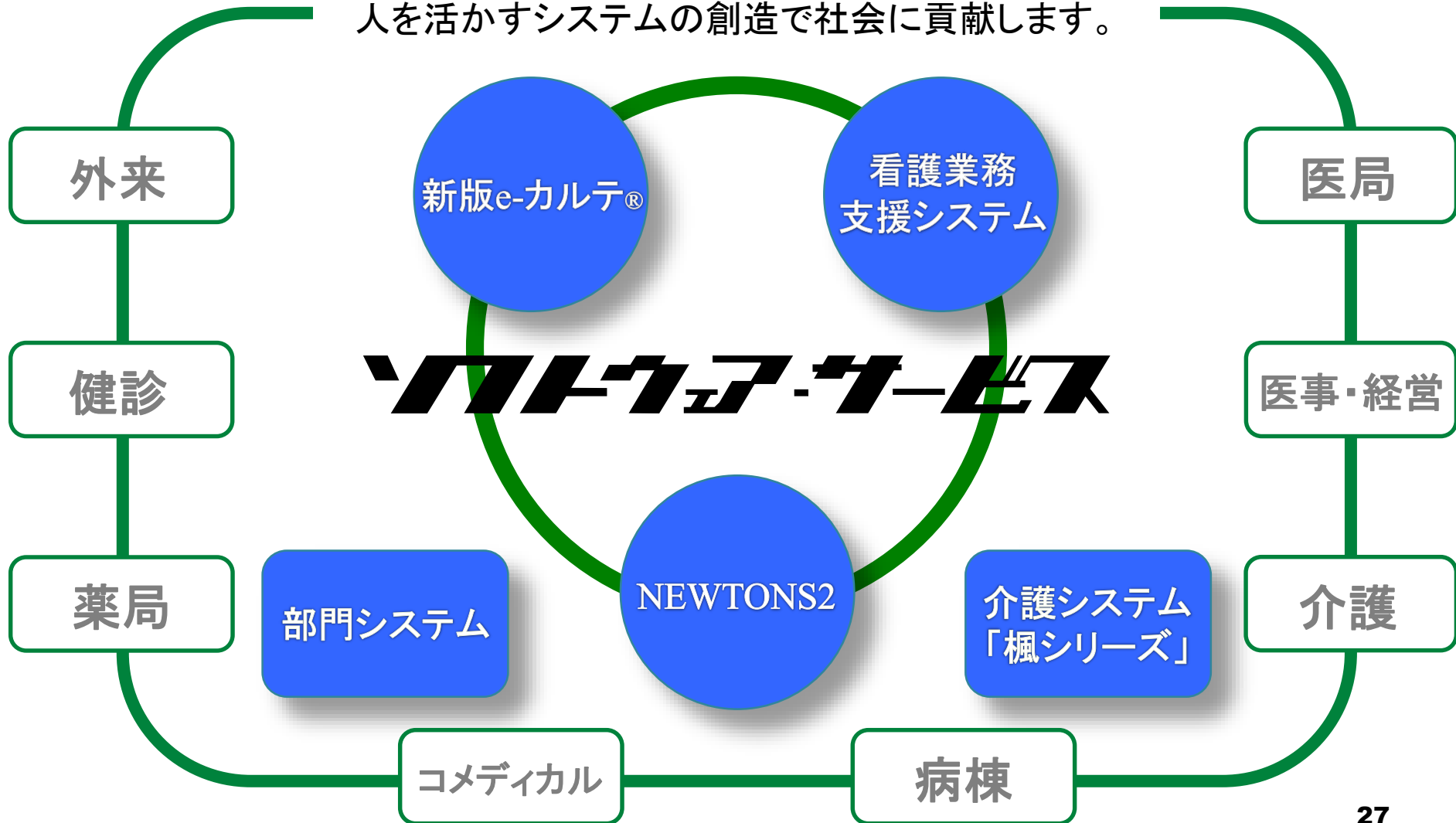
当社ユーザー数



4. 今後の戦略

当社システムラインナップ

人を活かすシステムの創造で社会に貢献します。



今後の戦略 1

1. 豊富なシステムラインナップを武器に、積極的に販売展開おこなう。
2. 大田区山王にて、「東京支社」を建設中。2022年5月完成予定。
700名収容。東京をはじめとする東日本地域をはじめ、地域有力グループ病院への取引深耕拠点。いっそうのシェアアップを目指す。
3. 100床未満の中小病院向けに安価なクラウド版電子カルテを提供。
システム導入期間も半分程度に短縮される。グループ会社である「ユタカインテグレーション株式会社」を活用。ネットワーク基盤安定構築。
4. 顧客満足度向上のためユーザー病院間利用プラットフォーム提供。
マスタや記録テンプレート、経営分析ツールを提供。

当社システムラインナップ

診療部	オーダーリングシステム(NEWTONS2)	電子カルテシステム(新版e-カルテ®)
抗がん剤プロトコルシステム	クリティカルパス・システム(フレキシブルパス)	年間検査予定オーダーシステム
精神科カルテシステム	分娩管理システム	統合参照システム
看護部・手術部	看護業務支援システム	感染管理システム
勤務表作成システム	NEWTONS Mobileシステム	麻酔記録システム
介護部門	居宅介護支援システム	通所系介護請求システム
訪問看護ステーションシステム	訪問系介護請求システム	病院入所介護請求システム
老健介護請求システム	特定施設入所介護請求システム	居宅療養管理指導請求システム
薬剤部・リハビリ部・栄養部・透析部	薬局支援システム	服薬指導管理システム
リハビリシステム	給食システム	透析管理システム
臨床検査部・病理部・放射線部	臨床検査システム	細菌検査システム
輸血管理システム	検体管理システム	ME機器管理システム
病理検査システム	医療画像情報システム(SeavoPACS®)	ドック・健診システム
医事課	医事会計システム	DPC調査票システム
債権管理システム	督促管理システム	預かり金管理システム
Web診療予約システム	長期署名システム	SSI SCOPE (SSIデータ検索)
診療情報・システム管理室	病歴管理システム	システム管理者支援システム
地域連携室	紹介患者管理システム	地域包括ケアシステム(CareMill®)

その他 50件

今後の戦略 2

シェア拡大に向けた人財採用・育成計画

2019年 133名 2020年 144名 2021年 158名入社予定

生産性を高めるための取組み(在宅勤務は継続)

「Web型人事評価シート」導入。目標設定と評価の一覧把握

次長候補者の「事前選抜および育成」を継続実施

中間層に対する「上級マネジメント研修制度」を継続実施

5. 53期(2021年10月期)業績見通し

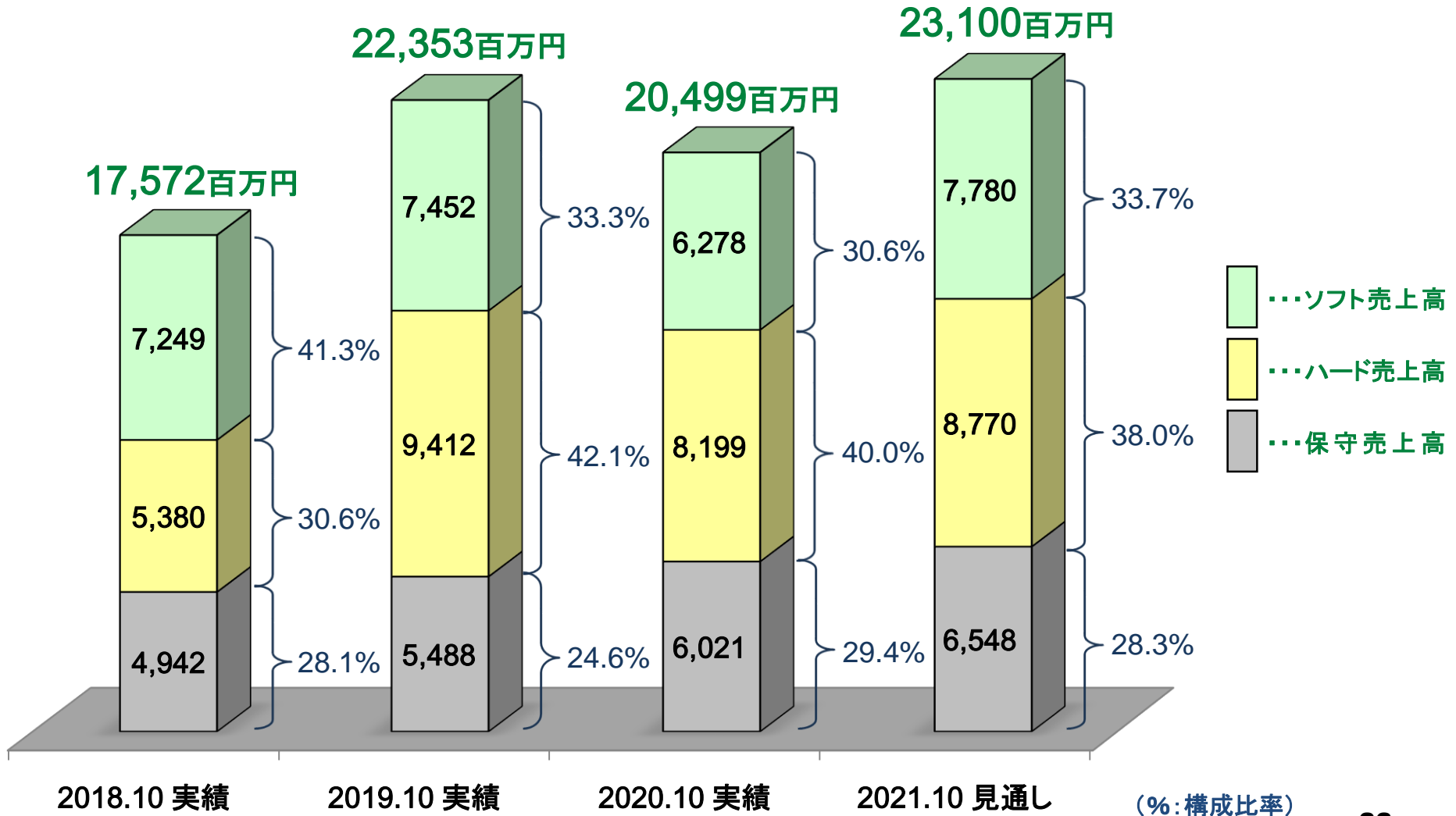
業績の概要（実績及び見通し）

【単位：百万円】

	2018.10 実績		2019.10 実績		2020.10 実績		2021.10 見通し	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
売上高	17,572	100.0%	22,353	100.0%	20,499	100.0%	23,100	100.0%
売上総利益	5,177	29.5%	5,803	26.0%	5,150	25.1%	6,193	26.8%
営業利益	3,603	20.5%	3,868	17.3%	3,363	16.4%	4,118	17.8%
経常利益	3,657	20.8%	3,905	17.5%	3,416	16.7%	4,158	18.0%
当期純利益	2,531	14.4%	2,702	12.1%	2,355	11.5%	2,885	12.5%
1株当たり 当期純利益	474円61銭	—	496円66銭	—	433円10銭	—	530円64銭	—

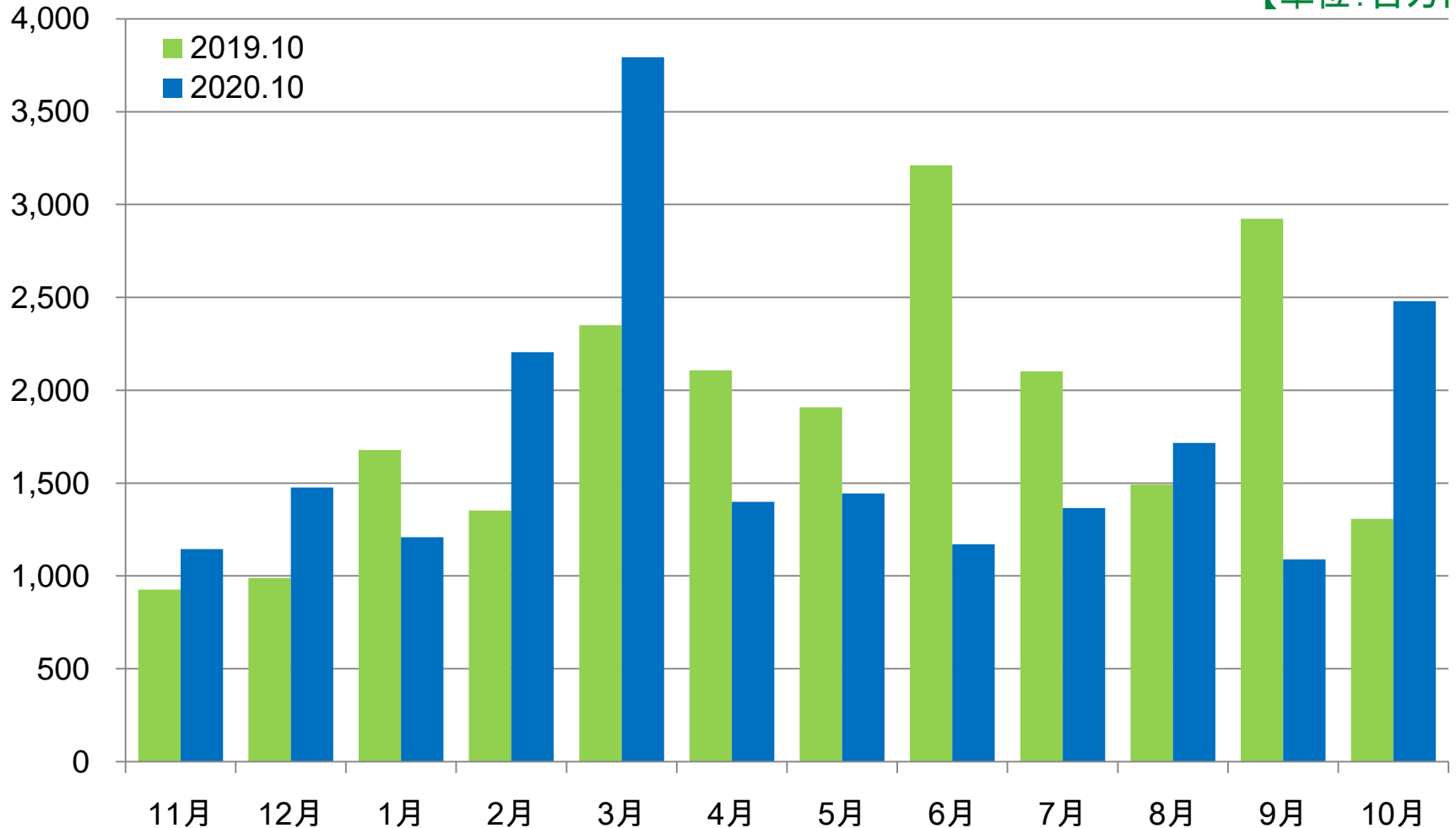
※連結の見通しにつきましては、売上高24,305百万円 営業利益 4,187百万円 経常利益 4,226百万円 当期純利益 2,931百万円としております。

売上高構成比



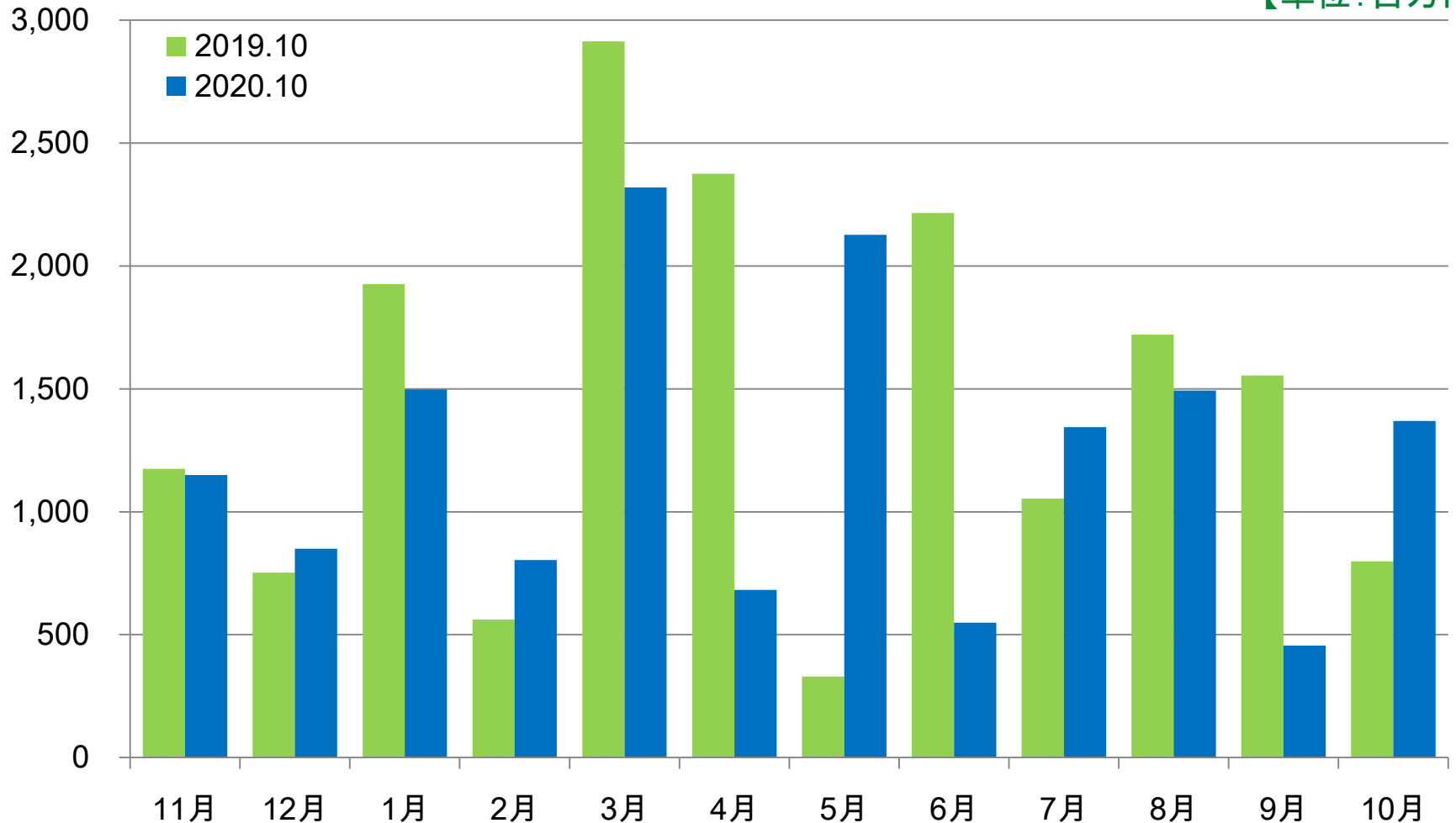
売上高の月次推移

【単位：百万円】



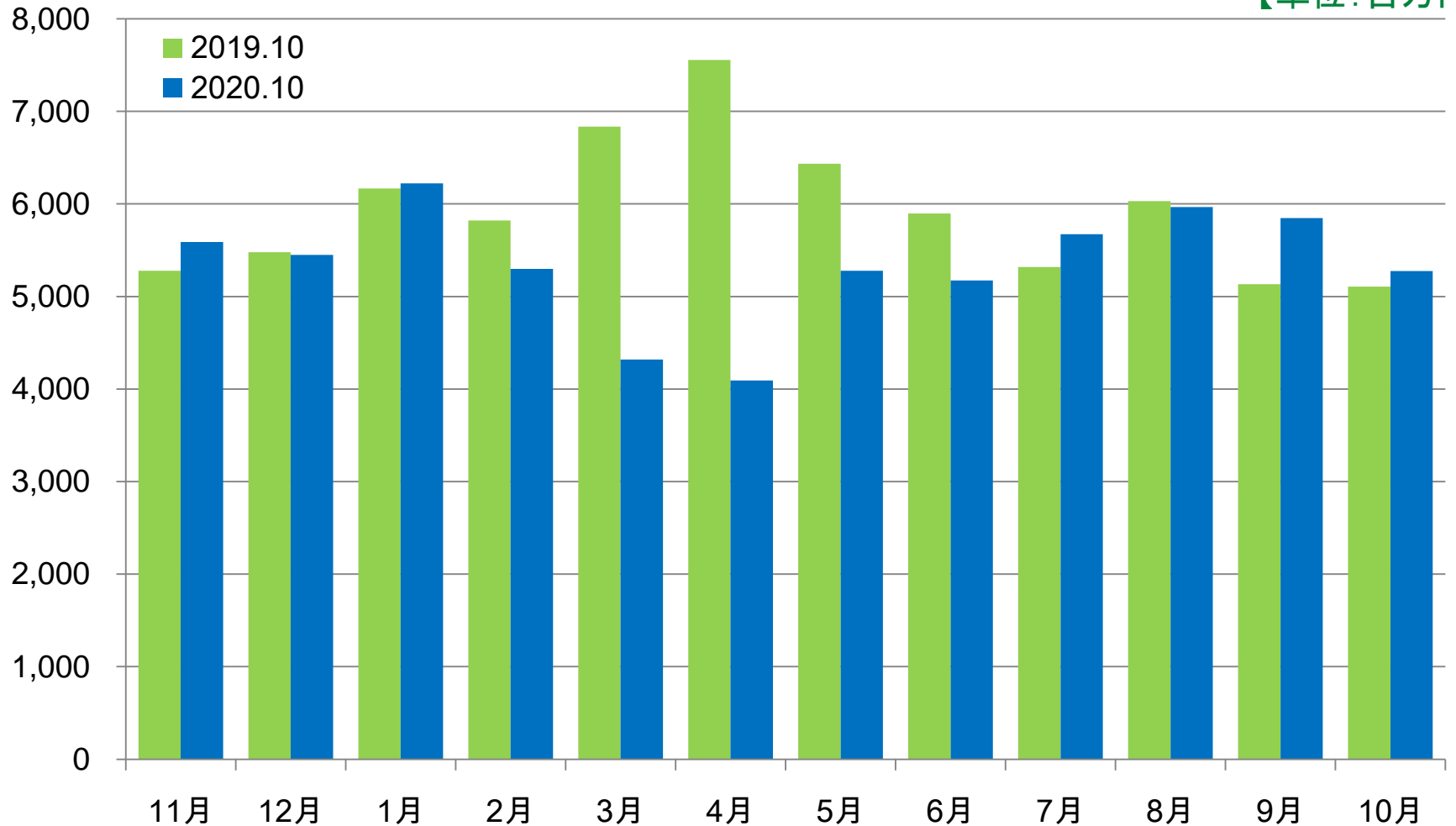
受注高の月次推移

【単位：百万円】

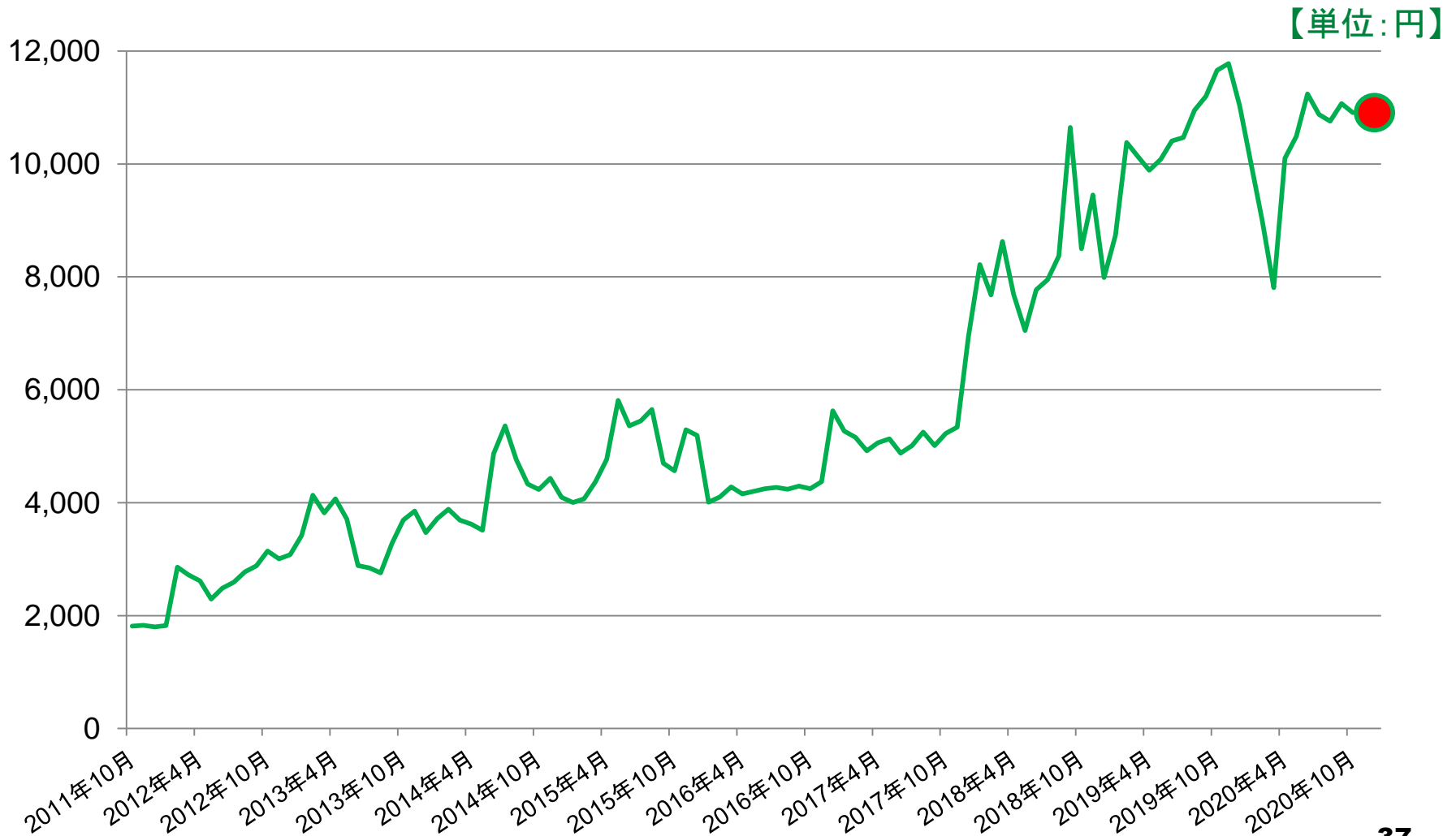


受注残高の月次推移

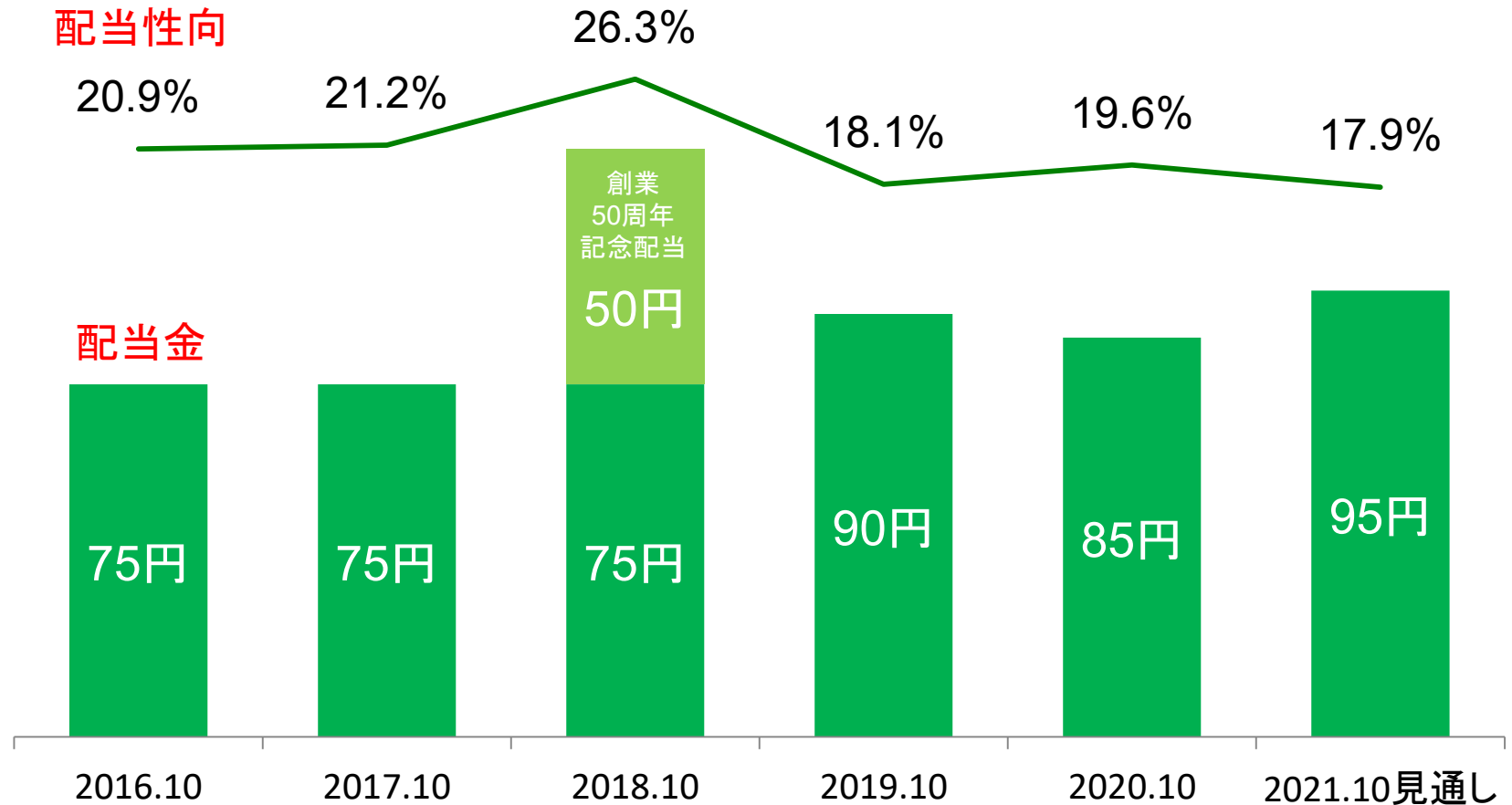
【単位：百万円】



株価の推移 (2011年10月末～2020年10月末終値)



配当の推移



注1:2020年10月期の配当金及び配当性向については、第52回定時株主総会による配当議案が決議された場合の数値を記載しております。

注2:2021年10月期の配当金及び配当性向については、2021年1月6日現在の2021年10月期配当予想に基づいて記載しております。

6. 質疑応答

ご清聴ありがとうございました。

株式会社ソフトウェア・サービス

取締役社長 大谷 明広

取締役経営管理部長 伊藤 純一郎